

はじめに

先の大戦から 70 年という年月が経ちました。

太平洋戦争においては、日本の各地が焦土と化し、広島や長崎に原爆が投下されるなど、多大な被害を受けました。

摂津市においても、戦闘機が飛来し、爆弾の投下や、機銃掃射等を受けています。しかし、現在、戦争を体験した方々が減少し、その体験を語り継ぐことが困難になっています。

この冊子は、昭和 60 年、戦後 40 年の折に発行した市民の皆さんの戦争体験集『平和』をもとに作成いたしました。当時の状況や想いを記された貴重な体験集を、次世代に引き継いでいきたいと思います。

この冊子を多くの方に読んでいただき、戦争の悲惨さと平和の尊さについて、家族で、あるいは職場や地域で、語り合い、そして心に刻んでいただければ幸いです。

平成 27 年 12 月
摂津市長 森山一正

《 閲読上の注意 》

内容については、当時の文章をそのまま忠実に復刻することを心がけ、次の点に注意しつつ作成しました。

(1)誤字・脱字、句読点のないもの、誤記であると思われるもの、軍隊用語や戦時中の言葉、当時の土地名等現代の呼称や標記と違うもの等もすべて原文のままにしています。※用語に一部不適切な表現があるかもしれませんが、原文のまま表記しています。

(2)活字については、現在使われていないものは常用漢字で表記しています。

(3)筆者やその家族の名前についてはイニシャルで表記し、生年月日や住所は一部省略しています。

※なお、原文にある写真資料等は返却されているため、省略しています。